



ShadowProtect SPX から Arcserve UDP への移行に関する FAQ

December 1, 2022



ShadowProtect から Arcserve UDPへの移行プログラムはありますか？

はい、**ShadowProtect 製品の有効なメンテナンス契約をお持ちの場合**

Arcserve UDP の最新バージョンへ無償でアップグレードできます。

アップグレード元	アップグレード先
ShadowProtect SPX Server (または Old Ver)	Arcserve UDP Advanced Edition - Server または Socket
ShadowProtect SPX Desktop (または Old Ver)	Arcserve UDP Workstation Edition - 1 または 5 Pack

Arcserve UDP への無償アップグレードは以下のフォームから申請いただけます。

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/free-upgrade/>

ShadowProtect SPX と Arcserve UDP の主な機能比較 (1/3)



カテゴリ	質問	Arcserve UDP で出来る事
バックアップ	ShadowProtect の連続増分バックアップを使用しています。Arcserve UDP には同様に完全バックアップを行わない仕組みはありますか？	はい、Arcserve UDP では「継続的な増分バックアップ」と呼ばれる仕組みがあり、フルバックアップ（ShadowProtect の完全バックアップに相当）は初回のみで済みます。
	Arcserve UDP で連続増分バックアップを行う場合、イメージのセッション管理(連続増分による保持機能に該当)は行われますか？	はい。Arcserve UDP の継続的な増分バックアップではマージという処理が自動的に行われ、バックアップデータ（復旧ポイント）の数を一定に保ちます。
	Arcserve UDP でイメージの自動統合を行うには ImageManager のようなコンポーネントやオプションは必要ですか？	基本的には不要です。Linux サーバをエージェントベースでバックアップする場合のみ、復旧ポイントサーバ（RPS）という無償のコンポーネントを導入した Windows サーバが必要です。
	Arcserve UDP では Microsoft SQL Server、Exchange Server などを自動認識してバックアップできますか？	はい、Arcserve UDP では VSS に標準対応しているアプリケーション（Microsoft SQL Server, Exchange Server, SharePoint Server, Active Directory, Oracle Database など）の無停止バックアップが可能です。これらのバックアップを行うのに特別なアドオンは不要です。
	Arcserve UDP は HDD にバックアップできますか？	Arcserve UDP では外付け HDD や NAS などにバックアップできます。また、LTO などのテープ媒体にバックアップデータを二次バックアップする機能もあります。CD-R/DVD-R などの光学メディアへのバックアップは行えません。
	ShadowProtect IT Edition を使っています。Arcserve UDP でも同様にインストールレスでバックアップできますか？	いいえ。申し訳ございませんが、Arcserve UDP ではインストールレスのバックアップは行えません。

ShadowProtect SPX と Arcserve UDP の主な機能比較 (2/3)



カテゴリ	質問	Arcserve UDP で出来る事
リカバリ	Arcserve UDP はシステム全体を高速にリカバリできますか？	はい。標準機能のベアメタル復旧機能を使い、Windows/Linux システムを復旧できます。バックアップ元と異なる構成のマシンにも復旧できるため、物理サーバから仮想サーバへの移行 (P2V) などでも活用できます。
	Arcserve UDP はリカバリのためにライセンスが必要ですか？	いいえ、リカバリのためのライセンスは不要です。
	Arcserve UDP ではファイル単位のリカバリは行えますか？	はい、行えます。Arcserve UDP の Web UI から特定のファイルをダウンロードしたり、バックアップデータを直接エクスプローラーで参照するなど、場面に応じた複数のリストア方法があります。
	Arcserve UDP には HeadStart Restore のようにあらかじめシステムをリカバリしておくことで復旧時間を短縮する機能はありますか？	はい、「仮想スタンバイ」と呼ばれる機能が HSR に相当します。Arcserve UDP の仮想スタンバイは標準機能で利用できるので、オプションは不要です。スタンバイ先として、vSphere/Hyper-V/Nutanix AHV/Microsoft Azure/Amazon EC2 を利用できます。
	Arcserve UDP には VirtualBoot のようにバックアップイメージを参照して仮想マシンを起動する機能はありますか？	はい、「インスタントVM」と呼ばれる機能が VirtualBoot に相当します。インスタントVMの起動先として、vSphere/Hyper-V/Nutanix AHV/Microsoft Azure/Amazon EC2 を利用できます。

ShadowProtect SPX と Arcserve UDP の主な機能比較 (3/3)



カテゴリ	質問	Arcserve UDP で出来る事
その他の機能	Arcserve UDP では複数のサーバや PC, VM のバックアップを統合管理できますか？	はい、Arcserve UDP コンソールという無償のコンポーネントを導入する事で、これらの環境を単一のユーザインターフェースで保護できます。Windows エージェントのリモートインストールやバックアップ結果のレポート化などで、バックアップの運用管理を効率化できます。
	Arcserve UDP ではバックアップデータをオフサイト（遠隔地）にレプリケートできますか？	はい、Arcserve UDP では復旧ポイントサーバ（RPS）というコンポーネント間でバックアップデータをレプリケートできます。遅延が大きく信頼性が低いネットワークでも、高速に安定してデータを複製できます。なお、レプリケート機能を利用するのに特別なオプションは不要です。

Arcserve UDP の導入に関して良くあるご質問と回答 (1/2)



ご質問	回答
Arcserve UDP とはどのような製品ですか？	<p>Arcserve UDPは、国内において20年以上に渡り実績No1を誇るデータ保護専門ベンダーであるArcserveが提供する、最新バックアップソフトウェアです。。</p> <p>サポート満足度も96%と非常に高く、安心してご利用いただける製品です。</p> <p>詳細は以下の資料をご覧ください。</p> <p>Arcserve が選ばれる 5つの理由 https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2020/07/as-5reasons-jp.pdf</p> <p>Arcserve UDP 8.x のご紹介 https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-80-presentation.pdf</p>
移行プログラムの対象となるShadow Protect製品はどれですか？	<p>Shadow Protect製品シリーズ(*)をお持ちで、以下の条件を満たす方。</p> <ul style="list-style-type: none">・有効な保守契約をお持ちの方 <p>(*)Server, Desktop 両製品対象 (IT Edition除く)</p>
Arcserve UDP へ乗り換え後、保守更新はどれを購入すればよいですか？	<p>Arcserve UDP メンテナンス保守更新価格表をご確認下さい。</p> <p>https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-price-renewal-jp-consolidated.pdf</p>

Arcserve UDP の導入に関して良くあるご質問と回答 (2/2)



ご質問	回答
今 ShadowProtect で保護している環境が Arcserve UDP でサポートされているかどうかを確認するにはどうすれば良いですか？	<p>以下のリンクから、Arcserve UDP の動作要件をご確認ください。</p> <p>Arcserve UDP Compatibility Matrix</p> <p>2022年12月時点の最新バージョン Arcserve UDP 8.1では、Windows Server 2022, Windows 11、Red Hat Enterprise Linux 8.x など最新のOSやアプリケーションに対応しています。</p>
Arcserve UDP がバックアップ要件を満たすか確認したいのですが、評価版はありますか？	<p>はい、無償で30日間すべての機能が試せるトライアル版がございます。以下のページからお申し込みください。</p> <p>UDP無償トライアル - Arcserve</p> <p>この他、Arcserve UDP の使用方法や設定手順を解説する Web セミナーや手順書を無償で公開しています。</p> <p>イベント/セミナー - Arcserve カタログセンター - Arcserve</p>

<参考> Arcserve UDP 8.x のエディションと機能



バックアップ要件	Edition			クライアント用	利用 コンポーネント
	Advanced / for Nutanix	Premium	Premium Plus		
イメージバックアップ/共有フォルダ(CIFS/NFS ※1)のバックアップ	✓	✓	✓	✓	Arcserve UDP
重複排除	✓	✓	✓	✓	
統合管理	✓	✓	✓	✓	
バックアップデータの重複排除や転送(レプリケート)	✓	✓	✓	✓	
仮想マシンのエージェントレスバックアップ	✓	✓	✓	✓	
仮想スタンバイ/インスタント VM	✓	✓	✓	※2	
バックアップデータのテープ保管	✓	✓	✓		
VSSライタを利用したオンラインバックアップ ※3	✓	✓	✓	※4	
ストレージのハードウェアスナップショット対応 (NetApp/HPE 3 PAR/NIMBLE/DellEMC Unity)		✓	✓		
アシュワードリカバリとSLAレポート		✓	✓		
役割ベースの管理		✓	✓		
Arcserve Backup すべての機能 / 全エージェント/全オプションの利用 ※5		✓	✓		Arcserve Backup
Arcserve Replication ファイル サーバのデータ複製		✓	✓		Arcserve Replication/HA
Arcserve Replication アプリケーション サーバのデータ複製			✓		
Arcserve High Availability ファイル / アプリケーション サーバの自動切替 ※5			✓		

※1 : AHV 上の仮想マシンまたは Nutanix Files のバックアップを行うには Advanced Edition for Nutanix を購入してください。

※2 : Workstation Edition では vSphere/Hyper-V への仮想スタンバイのみ行えます。

※3 : Microsoft 365 (Exchange Online、SharePoint Online、OneDrive および Teams) の保護には、別途専用のサブスクリプションを提供しています。

※4 : Microsoft SQL Server Express Editionのみオンラインバックアップをサポートします。

※5 : 「すべての機能」とは、日本語の動作要件に記載されている製品(機能)が対象です。

お問い合わせはこちらから



Arcserve ポータルサイト : [arcserve.com/jp](https://www.arcserve.com/jp)
カタログセンター (カタログ、技術資料)

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/catalog-center/>

Arcserve カタログセンター

検索



Arcserve ジャパン ダイレクト (購入前のお問い合わせ)



例 : 「この構成で必要なライセンスを教えてください」、
「Arcserve UDP はXXXに対応していますか?」、
「XXXはサポートされますか?」

フリーダイヤル : 0120-410-116

(平日 9 : 00 ~ 17 : 30 ※土曜・日曜・祝日・弊社定休日を除きます)

Webフォーム : <https://www.arcserve.com/jp/about/contact/call-me/>